

① 徳武産業 株式会社（香川県さぬき市）

～ひとりでも多くの人に感動を提供するオンリーワン企業に～

特・筆・す・べ・き・経・営・の・ポ・イ・ン・ト

- 社員全員参加により経営計画を策定し、理念の共有化と自律的な社員を育成
- 社員手書きの真心はがきを送付する、社員に根付く顧客を大切にする姿勢
- 経営哲学の実践と利益率の確保を両立
- 左右別々サイズの靴販売、パーツオーダーシステム等、顧客のニーズをとらえた商品開発

真心と感謝の経営を実践！

単に商品を売るというだけでなく、購入頂いたお客様へ真心のはがきを送るなど、顧客との心のこもった双方向のコミュニケーションを展開し、ブランドのイメージ向上につなげている。

また、左右別々のサイズの靴の販売やパーツオーダーシステムなど、顧客のニーズを確実にとらえた商品を開発。結果、顧客からの感謝の声が現場に伝わり、社員の仕事に対するやりがい向上させている。

社員に対しては賞与を現金で直接手渡しするとともに、一人ひとりに手書きのメッセージを添え、感謝の経営を実践している。

地域社会に対しては、社員全員で会社の周囲を清掃することで感謝の気持ちを届ける。「社員にも社長自身にも、周囲の協力があるからこそ会社が成り立っているのだということをあらためて自覚する機会として必要なこと」と話す。

経営哲学の実践と利益率の両立への努力

「経営哲学と利益率を両立させて初めて経営を安定させ、社員を守り、世の中の役に立つことができる」との思いから、経営哲学の実践とともに、経営の効率化にも取り組む。不採算モデルをなくすために売れ筋商品の陰にあった不採算モデル商品の材料や仕様を変更できないかなど、徹底的な

見直しを図った。

また、全社員にコスト意識を徹底し、部署毎に経費削減目標を設けることで全社的に経営効率化に取り組み、現在の売上高経常利益率約8%の水準達成として成果が現れている。

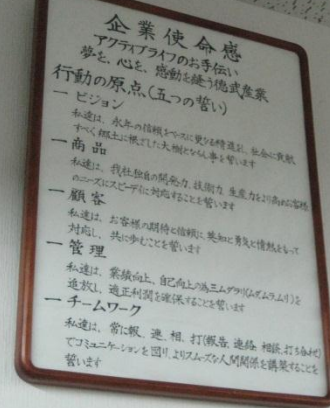
社員参加型の経営計画で自律的な社員を育てる

徳武産業の経営計画書には役割を明記する。社員全員のページがあり、社員自ら、社長や全社員の前で計画を発表する機会もある。「社員は皆それぞれに役割を担っており、誰ひとり欠けても会社の業績に影響する」との社長の強い思いが込められている。



第1回表彰式における受賞の様子

徳武産業本社内に掲げられた「行動の原点」



左右別々のサイズの靴の組み合わせを説明する十河社長。

会社概要

- ・法人名：徳武産業株式会社
- ・代表者：十河孝男 代表取締役社長
- ・所在地：香川県さぬき市大川町富田西3007番地
- ・設立年：1965年
- ・事業内容：リハビリ・介護靴の製造販売
- ・資本金：1,000万円
- ・従業員数：61名
- ・ホームページ：<http://www.tokutake.co.jp>